

報道関係各位

2024 年 2 月 29 日

大成有楽不動産株式会社

**良好なマンションコミュニティ形成を促す共用部リニューアル工事が評価
「マンション・バリューアップ・アワード 2023」部門賞受賞**

すべての人と、マンションを未来へ。

**MANSION
VALUE UP
AWARD 2023**

大成有楽不動産株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：浜中裕之）は、一般社団法人マンション管理業協会（東京都港区、理事長：高松茂）が2024年2月29日に発表した「マンション・バリューアップ・アワード 2023」において、「マンションライフ部門」部門賞を受賞いたしました。

「マンション・バリューアップ・アワード 2023」は、マンションの住み心地、建物・設備、安心・安全などマンションの価値を向上させる、様々な取り組み事例・提案を募集しているもので、全5部門に総数423事例の応募がありました。

当社は管理受託している「宮前平グリーンハイツ」（神奈川県川崎市・1972年竣工・全55棟・1,015戸）の事例について宮前平グリーンハイツ管理組合と共同応募し、コミュニティ形成やバリューアップへの取り組みが対象となる「マンションライフ部門」において部門賞を受賞いたしました。

マンション・バリューアップ・アワード 2023 「マンションライフ部門」部門賞受賞**<当社の受賞内容>**

閉鎖したプール跡地を新たな多世代交流の拠点として再生
～築50年超となる大規模マンションの共用部リニューアル計画～

「宮前平グリーンハイツ」（神奈川県川崎市・1972年竣工・全55棟・1,015戸）



<リニューアル後>広場でのイベントの様子

竣工当時、プールは時代の先端を行くマンションのシンボリックな共用施設であり、居住者の誇りでした。しかし、プールの利用者減少や老朽化により閉鎖。管理組合を中心に約7年の時間をかけて、住民の実態調査・意識調査や勉強会などを実施し、将来を見据えた共用部のあり方を検討。プール跡地を広場と集会室としてリニューアルし、多世代交流の拠点として再生しています。

2020年にオープンした広場・集会室は近隣住民にも開放し、延べ来場者数（集会室）は8,300人を超えています。イベント、作品展、子どもの遊び場などとして日常的に活用され、新たなコミュニティ形成に寄与しています。

受賞内容の詳細は[こちらからご確認ください](https://mansionvalueup.com/2023)

「マンション・バリューアップ・アワード 2023」 Web サイト

<https://mansionvalueup.com/2023>

大成有楽不動産は「宮前平グリーンハイツ」の竣工当時からの管理会社として、管理組合の運営サポートやリニューアル工事などに携わってまいりました。今回のプール跡地リニューアル工事においては、これまで永年にわたり管理してきた実績を生かした工事を提案し、設計・施工を担当しています。管理会社として建物を熟知する当社のリニューアル工事は、新築分譲マンション開発で培ったノウハウを生かした最新技術やトレンドを取り入れた提案や、大成建設グループとしての高い工事品質が、最大の強みとなっています。

今回のマンション・バリューアップ・アワード 2023 では、当社の強みを生かし管理組合と積み重ねてきた取り組みを高く評価いただきました。これからもお客様の大切な資産の「価値をつくる。価値をまもる。」ため、高品質のマンション管理とリニューアル工事を提供してまいります。

1. プール跡地のリニューアル工事について

プール敷地は「マンション全体での一団地認定による建築制限」によって建替え・増築ができない厳しい状況でしたが、逆転の発想でプールの形を極限まで残したデザインを採用しています。プールへの思い入れが強く取り壊しに難色を示していた竣工当時の居住者（高齢者）からも、プールの名残あるデザインは好意的に捉えられ、円滑な合意形成にも寄与しました。



Before



After

＜広場（旧：大人プール）＞

プールの飛び込み台を再利用し、ロングベンチに変更。床仕上げはコンクリート舗装と人工芝を半々にすることで、多様な使い方を提案しています。



Before



After

＜広場（旧：子どもプール）＞

ゴムチップ舗装で仕上げ、小さな子どもも安心して遊ぶことができる空間としています。



Before



After

＜集会室（旧：更衣室）＞

「森の中に佇むカフェ」をコンセプトに、耐震補強した上で集会室にリニューアル。多世代が利用しやすいようにナチュラルデザインを採用し、キッチンやキッズゾーンなどを設置しています。

2. 宮前平グリーンハイツと大成建設グループ



分譲当時のパンフレット

宮前平グリーンハイツは、86,634㎡もの広大な敷地の中にプール、テニスコート、体育館、ショッピングセンター、診療所など多くの共用施設が整備され、約2,500人が暮らす“街”として1972年に誕生しました。

開発時には、大成建設（事業主・開発計画・建築工事）、大成ロテック（旧・大成道路：土地造成）、大成ユーレック（旧・大成プレハブ：建築工事）、大成有楽不動産（旧・有楽土地：住宅販売／旧・大成サービス

：インテリア販売・管理）が携わり、大成建設グループの総力を結集し取り組んだ一大プロジェクトです。

当社の前身となる旧・大成サービスは、1971年の創業時に宮前平グリーンハイツの管理を開始するとともに、マンション管理事業に進出しています。

「リリースに関するお問合せ先」

大成有楽不動産株式会社 社長室 経営企画部 広報室

TEL 03-3567-9415 / E-mail : press-cc@taisei-yuraku.co.jp